

待望の図書館竣工

相馬市立図書館長

牛河内 孝雄

図書館コーナー

郷土資料参考図書など基本
図書の収集に努めておりま
す。

また、児童の利用が非常
に多いので、絵本・図鑑・
伝記など児童用の図書も積
極的に収集する計画です。

四、職員||館長、事務係、司
書補二名臨時職員二名、計
六名

五、開館時間||午前十時から
午後五時まで。

六、休館日||毎週月曜日、每
月末日、年末年始（十二月
二十八日から一月四日ま
で）国民の祝日、特別整理
期間（四月一日から十五日
まで）

七、運営方針||市民に親しま
れ愛される図書館をモット
ーに、内外設備と図書の充
実に努め、きめの細いサー
ビスをと考へております。

今年の重点事項は次の三つ
です。

- イ、設備の充実に努め適切に
管理運営すること。
- ロ、図書資料を積極的に収集
し整理すること。
- ハ、閲覧貸出参考調査など基
本的サービスの充実強化に
つとめ利用の拡大を図ること。

待望の独立図書館が相馬市にも誕生しました。昨年の十月、建設工事に着手し今年三月末に完成しました。旧館からの引越や備品の購入、図書の整理などにだいぶ日数を費し五月二十一日ようやくオープンすることができます。

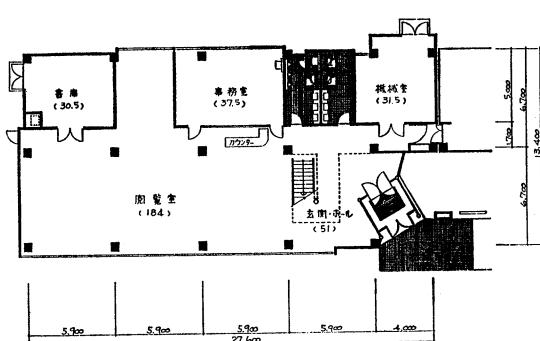
オープンとともに多数の市民が訪れる利用者のはほとんどは小中学生・高校生・主婦などです。中には図書館は初めてという青年やお年寄りなどもみられほほえましい光景であり、一般への普及がまだ足りないことを痛感させられる一コマでもあります。

市では四年前に図書館を設けました。それまでは公民館活動として図書の閲覧や貸出を行っておりました。図書館ができても独自の施設がなかったた

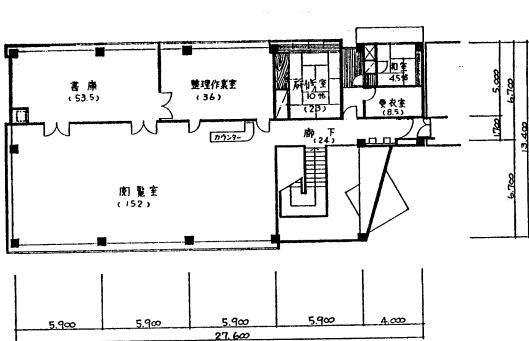
ため、中央公民館に間借りし、設備が不充分、手狭で利用者のニーズに応えられない状態でした。このため、利用者有識者のあいだから新築独立を求める声があり、県の支援とあいまって関係者の熱意と英断により建設に踏切り、長年の市民のねがいが、ようやく実現した次第であります。

次に施設の概要と運営方針などについて紹介します。

- 一、位置||相馬市中村字北町五十五ノ一。電話内三七五一。中村城跡に隣接し市街に近く交通の便が非常に良いところにあります。
- 二、施設||鉄筋コンクリート二階建、延床面積六百九十八平方メートル。総費用一億三千万円余であります。
- 三、蔵書||一万八千冊（五月末現在）



1階 平面図



2階 平面図